

平成十七年 活動内容

一月例会は、十五日(土)午後四時に水天宮に集合し、会員の健康と当会の益々の発展を祈願、お祓いを受けてきました。この後、「くらのあかり」に場所を移して、新年会を開催しました。

三月例会は、十三日(日)神輿の点検、山車の組み立てを行いました。神田例大祭まであと二か月に迫り、準備にも熱が入ります。

桜吹雪

四月例会は、十日(日)祭礼日程が決まり、打ち合わせ会、いつもお手伝いいただく同好会のみなさんとの顔合わせも兼ね、花見会を蛸殻町公園で行いました。桜吹雪が舞うなか交流を深めました。

五月 いよいよ本番 神田明神例大祭

一日(日)役割分担、町会大神輿委員との顔合わせ会を行いました。

八日(日)一週間後に迫り、町内も祭りモードに、神様を迎えるため、町内経路に縄張りを皆で協力し張りました。また、ロイヤルパークホテルからの要請で、大神輿を展示するため搬入しました。

御霊入れの儀

十三日(金)午後七時

神田明神神職により大神輿と子供神輿に御霊を入れていただきました。その後、担ぎ手詰所で明日から始まる予定の打合せを、飲みながら念入りに行いました。



騎馬武者隊接待



十四日(土)午前 神幸祭に参加する相馬騎馬武者隊の接待です。七頭が蛸殻町公園に集結しました。「相馬野馬追」は平将門公が起源とされ、勇壮な姿を披露してくれました。

神幸祭巡行

午後、三基の鳳輦を中心に、きらびやかな行列が蛸殻町内を巡行しました。曳き物「大鯰と要石」は有馬小児童曳き手により参加しました。

町内巡行

午後三時過ぎ、初めて大神輿町内巡行です。ズシリと来た重さに久々の感触を得、出発です。

初の宵宮 宮入り



蛸殻町会の支援により、二度目の宮入りです。五時半大神輿をトラックに積み、明神下まで向います。担ぎ手も切符をもらい電車で移動しました。宵宮宮入りに胸の高鳴りを抑え、少し緊張気味です。

三之部連合町会巡行

十五日(日)午前 三之部

八か町会による連合渡御です。今年の年番町会は人二の三があたり、甘酒横丁から水天宮通りまで約二時間かけ巡行します。ギャラリーも多く担ぎ手にも熱がこもります。



祭りの華 太鼓披露



毎回、お手伝いいただいている浅草・祭隆会による太鼓披露です。祭りには切っても切れない華ですね。午後からは、近隣町会の蛸一共和会、浜三町会との連合巡行です。他町会に負けじとセイヤセイヤの声にも気合が入ります。

最後の町内巡行



浜三町会との連合巡行も終え、最後の町内巡行でしたが、突然の雷雨で順路短縮。担ぎ手も雨宿りで雲集霧散交替もままならず、必死の思いで神酒所に到着。最後の締めくくりは、今イチ、この鬱憤は反省会で晴らしました。蛸殻町会協力による、フォトコンテストの出品が楽しみです。

みなさんお疲れ様でした。

六月例会は、十八日(土)半纏整理を終えた後、会員宅のゲストルームで反省会。無事神田祭運営を成し遂げた安堵感から大いに盛り上がりました。

蛸殻町会

六年前、水天宮様寄贈の神田明神大神輿渡御を運営した実行委員会から発展し、蛸殻町会の祭礼をお手伝いしながら会員相互の親睦を図る集まりで、昔からの江戸っ子から最近、越してきたにわか江戸っ子までが集うグループです。

蛸殻町二丁目在住・在勤の方 一緒に楽しみませんか。